

教育警務委員会県内視察報告

1 調査日

令和8年1月19日（月）

2 出席委員等

・委員

瀬川侑希委員長、立村好司副委員長、佐藤則寿委員、鍋嶋慎一郎委員、永森直人委員、鹿熊正一委員

・地元選出議員

菅沢裕明議員、光澤智樹議員（富山県立氷見高等学校のみ出席）

岡崎信也議員（富山市立藤ノ木小学校のみ出席）

（その他、執行部が参加）

3 調査の概要

(1) 富山県立氷見高等学校

調査項目：未来講座HIMI学及びDXハイスクールについて

内 容：初めに、令和7年度DXハイスクール加速化推進事業の指定校に選定され、取組を進めている氷見高校DXハイスクール無人販売店の開店準備に向けた授業を見学した。

その後、地域と協働した探究学習「未来講座HIMI学」及びDXハイスクールの取組状況についてご説明を頂き、課題や行政に求める事項などについて質疑応答を行った。



授業見学の様子



会議室にて

(2) 富山市立藤ノ木小学校

調査項目：校内カウンセリングの現状について

内 容：これまで県独自の施策として、公立中学校にカウンセリング指導員（教育相談を専任とした教員）を配置してきたが、令和6年度からは小学校にも配置を拡充し、令和7年度は、小学校4校に配置している。そのうちの1校、富山市立藤ノ木小学校において、カウンセリング指導員の必要性や校内サポートルームの利用状況等についてご説明を頂くとともに、校内サポートルームを見学した。
その後、課題や行政に求める事項などについて質疑応答を行った。



校内サポートルームの様子



会議室にて

(3) 富山県警察航空隊

調査項目：航空隊の現状について

内 容：航空隊の救助実績についてご説明頂くとともに、救助訓練の様子や施設を見学した。

施設見学では、平成26年に導入した3代目県警航空機つるぎの機体が大型化したことにより、格納庫が手狭になっている状況や地盤沈下に伴う改修状況を確認した。

その後、課題や行政に求める事項などについて質疑応答を行った。



救助訓練の様子



施設地盤沈下の視察